

活動記録簿(視察・研修用)

会派・議員名

にじいろ対話の会 安部敬子

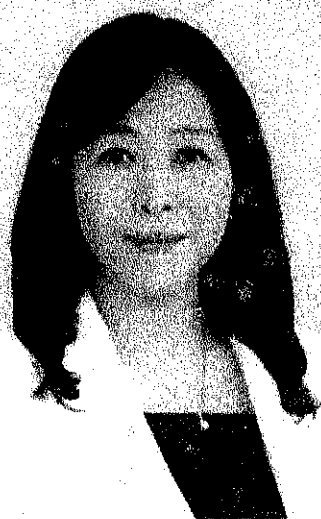
年 月 日	2025年4月13日			
場 所	枚方市岡本町7-1 枚方ビオルネ5階 ビーゴ			
名 称	ともに築く防災社会 講演会			
参加者氏名	安部敬子			
目的・内容・結果等	講師は石井美恵子さん。国際医療福祉大学の教授、設置準備中の「防災庁」のアドバイザー。『防災は意識ではなく 知識と仕組み』日本とイタリアの違い。日本の避難所環境は劣悪なトイレ、被災者のプライバシー、人権、尊厳がない、賛成はダメ、我慢して当たり前、結果としての災害関連死(イタリアでは災害関連死はゼロが当たり前)経済力≠防災力、災害対策には経済的なゆとりが影響 災害対策基本法と災害救助法、スフィア・プロジェクトの人道憲章、自助、共助、公助というたらい回し技法にだまされないこと、男女共同参画の視点。防災意思決定の場に3割は女性を入れ、「主体的な担い手」として女性を位置付けること等			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		自家用車		0円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	参加費	1,000円		
		円		
		円		
		円		
		円		
	小 計			1,000円
	合 計			1,000円
備 考				

災害に負けない社会づくりへの挑戦

ともに築く防災社会

国、自治体、そして私たちの役割

近年、地震や豪雨などの激甚災害が相次ぎ、南海トラフ地震の発生確率が【30年以内80%】に引き上げられるなか、国、自治体、私たちはいかに防災対策を整備すべきか問われています。



講師

石井 美恵子 さん

国際医療福祉大学大学院 教授

防災庁設置準備アドバイザー会議 副主査

医学博士（危機管理医学・医療安全学）

災害医学会理事、JICA国際緊急援助隊医療チーム総合調整部会アドバイザー、災害人道支援会（HUMA）アドバイザー、外務省女性参画推進室女性・平和・安全保障に関する行動計画評価委員、東京都防災会議委員、東京都防災・仮住まい検討会委員

主な災害支援活動：03年イランバム地震／04年スマトラ沖地震・津波災害／07年ジャワ島中部地震／08年中国・四川大地震／11年東日本大震災／15年ネパール中部地震／16年熊本地震／18年西日本豪雨災害

主な研究テーマ：業務継続計画の策定と評価、危機管理とリーダーシップ、災害医療に関する教育プログラム開発とその評価、避難所対策と災害（震災）関連死予防
日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2012」大賞受賞

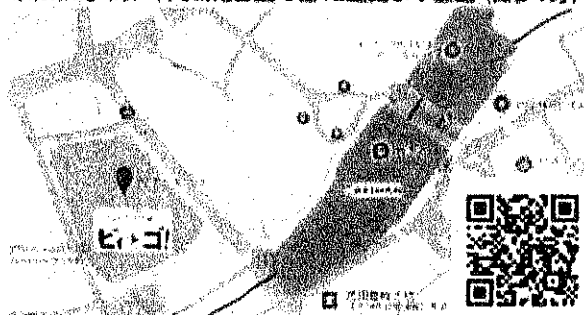
日 時

4/13 日 13:00
15:00

会 場

ひらかた
枚方ビオルネ5階 ビーゴ
イベントルームA・B

大阪府枚方市岡本町7-1 枚方ビオルネ5階
京阪枚方市駅 中央改札口出て右12通路より直進（徒歩1分）



参加費

参加費 ¥1,000

どなたでもご参加いただけます（学生無料）

お申込み・お問い合わせ

主催 防災を学び備える市民の会

☎ 090-8202-1235 ✉ ikuonakatsuka@gmail.com

お 申 込 み <https://forms.gle/CujVtcTWf38afwwU9>

webサイト <https://d9tpa.hp.peraichi.com>



お申込み



webサイト

災害に負けない社会づくりへの挑戦

ともに築く防災社会

国、自治体、そして私たちの役割

国土交通省 国土政策課長 佐藤 正広
国土交通省 国土政策課長 佐藤 正広

国土交通省 国土政策課長 佐藤 正広

国土交通省 国土政策課長 佐藤 正広

国土交通省 国土政策課長 佐藤 正広

国土交通省 国土政策課長 佐藤 正広

活動記録簿(視察・研修用)

会派・議員名

にじいろ対話の会 安部敬子

年 月 日	2025/5/20 9時30分～16時半			
場 所	長岡京市生涯学習センター			
名 称	地方自治学習会「修正案の勉強会」			
参加者氏名	安部敬子			
目的・内容・結果等	目的: 予算の見方と修正案の作り方を学ぶ。 内容: 講師は生駒市議の塩見牧子さん。予算修正案の作り方の講座とグループワークにて例題をもとに実際の修正案をつくる作業。予算書と説明書の違いの他、款項目節(かん、こう、もく、せつ)、組み換え動議や付帯決議等について。結果: 修正案を作る際の実際取組方がわかった。他市の状況の意見交換もでき、学びとなった。			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		自家用車		0円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	参加費	3,000円		
		円		
		円		
		円		
	円			
小 計			3,000円	
合 計			3,000円	
備 考				

【修正案の勉強会】

講師 生駒市議会 塩見牧子さん

日時 2025.5.20(火)

場所 長岡京市生涯学習センター

時間 9時半～16時半

参加費 3000円

急なお誘いですが、2年ほど前から修正案の勉強会をしていただきたいことを塩見さんをお願いしておりました。塩見さんからは、今回、グループワークとする予定なので、20名くらいはご参加大丈夫とのことでお返事いただきました😊

現在のお申し込みは9名おられます。参加ご希望の方は[REDACTED]のメッセージー、ラインにご連絡いただければと思います😊

もちろん、こちらでお返事いただいても大丈夫です！

どうぞよろしくお願いいたします🌸

予算修正案のつくりかた

2025. 5. 20

地方自治学習会

@長岡京市生涯学習センター

堀見牧子

活動記録簿(視察・研修用)

会派・議員名 にじいろ対話の会 安部敬子

年 月 日	2025年8月20日			
場 所	吹田市			
名 称	全国政策研究集会2025 IN大阪吹田			
参加者氏名	安部敬子			
目的・内容・結果等	デモクラシーと地方自治、坂本治也関西大学教授。民主主義はある日突然壊れるのではなく、選挙で選ばれたリーダーが合法的にじわじわ制度を蝕み権力の集中を築き上げて崩壊する。分科会では、くらしと政治をつなぐ市民活動として、吹田傾聴の長谷川さん、NPOなごみの田村さんのはなしを聞く。介護保険に足りていないのは心。ほんの少しの会話をすることで元気になれる人がいるとボランティア活動している。市民活動は身の回りを変える。政策は社会を大きく変える。まちCAFE なごみはマンションの一角で、共生型地域交流拠点として常設。まちのよろずやという住民同士の支えあい運動についても学ぶ。			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		自家用車		0円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	参加費	10,000円		
		円		
		円		
		円		
		円		
	小 計			10,000円
	合 計			10,000円
備 考				

● 日本印刷業の発展に「主」の隆昌

<http://www.greens.org.uk/about/index.htm>

全国政策研究集会2025in吹田（大阪）

吹田市文化会館メイシアター（大阪府吹田市）

テーマ 「今こそ何處も自治を問う」

下線部は会場

主催：全国政策研究集会2025in吹田（大阪）実行委員会

共催／自治体議員政策情報センター虹とみどり 平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議

8月20日（水） 受付／12時30分～ 13時開始 3F レセプションホール

13時～13時10分 挨拶 上原公子さん（自治体議員政策情報センター長、元国立市長）

13時10分～14時40分 基調講演 「選挙とメディア」

江川紹子さん（ジャーナリスト） 3F レセプションホール

14時50分～16時20分 基調講演

「デモクラシーと地方自治～自治の必要性を再考する～」

坂本治也さん（関西大学法学部教授） 3F レセプションホール

16時40分～18時30分

分科会1 わかりあえないことから始める政治対話 1F 集会室

コーディネーター 杉岡秀紀さん（徳知山公立大学地域経営学部准教授 自治体学会理事）

大学生などユース世代

分科会2 くらしと政治をつなぐ市民活動～市民自治を問う～ 3F レセプションホール

活動報告 長谷川美津子さん（吹田県議ほほえみ）

田村幸大さん（NPO法人なごみ事務局長 西宮市生涯学習・地域づくりコーディネーター）

コメンテーター 坂本治也さん（関西大学法学部教授）

19時～21時 交流会 3F レセプションホール

8月21日（木） 受付／9時10分～9時20分 各会場にて

9時20分～11時10分

分科会3 大阪万博の現状 自治体の責任を問う 1F 集会室

講師 西谷文和さん（ジャーナリスト）

講師 野々上愛さん（大阪府議）

分科会4 子どもの日常から考える「子どもの権利」 3F レセプションホール

講師 吉岡洋子さん（関西大学社会学部教授）

講師 水木千代美さん（NPO法人COCONI代表）

11時20分～11時40分 まとめの全体会 3F レセプションホール

オプショナルツアー参加の方は 12時45分に2Fロビーに集合下さい。

※時間厳守をお願いします。

後日、全ての録画が観られるURL をお送りしますので、実行委員会からメールの届いていない方(FAX 申し込みの方等)でご希望の方はご連絡下さい。QRコードがうまく読み取れない場合は jichitaigiinjouhou@gmail.com まで。



2025年8月20日(水) 14:50~16:20 於:吹田市文化会館メイシアター

第17回全国政策研究集会2025in大阪
「今こそ何度も自治を問う」基調講演

デモクラシーと地方自治

～自治の必要性を再考する～

坂本 治也

関西大学法学部教授

sakamotoharuya@gmail.com

2010年代以降のDemocratic Backsliding (民主主義の後退)



ハンガリー、
ポーランド、
チェコ、トル
コ、ブラジル、
ベネズエラ、
インド、香港、
米国...

出典: <https://ourworldindata.org/less-democratic>

第17回全国政策研究集会2025

第2分科会

くらしと政治をつなぐ市民活動 ～「市民自治」を問う～

西宮市・NPO法人なごみ 事務局長 田村幸大

TAMURA YUKIHIRO

田村幸大

明石市出身・西宮市在住

関西学院大学社会学部 社会福祉学科卒



- NPO法人なごみ 事務局長
- まちのがっこう 校長



- 鳴尾東小学校 学校運営協議会会長
- 鳴尾東小学校 コミュニティ・スクール活動推進員/PTA
- 鳴尾東地区社会福祉協議会 委員



- 西宮市生涯学習・地域づくりコーディネーター
- 西宮市地域福祉計画策定委員会 副委員長



- 関西学院大学 人間福祉学部 非常勤講師
- 大阪教育大学 教育学部 非常勤講師
- 武庫川女子大学 経営学部 講師



- 生活協同組合コープこうべ 地域づくりコーディネーター
- にしのみや若者応援BANK 事務局長
- 兵庫県社会福祉協議会 生活支援コーディネーターネットワーク企画委員

全国政策研究集会 2025in大阪吹田 第4分科会(2025/8/21)

子どもの日常から考える「子どもの権利」

～いま、「子どもの権利」「子どもの声を聴く」ってどういうこと?～

関西大学社会学部 吉岡洋子
yoshioka@kansai-u.ac.jp

自己紹介

- ・頌栄短期大学保育科等を経て、関西大学社会学部
- ・専門は子ども家庭福祉、市民社会論
北欧社会研究、主にスウェーデン
- ・自治体の福祉計画、
子どもの権利条例策定等に参画

幼児から
スウェーデンの福祉政策を学ぶ
民主主義

目次

1. なぜ今、子どもの権利か?
2. 「子どもの権利」の視点と「子どもの声を聴く」
3. 子どもの権利保障、子どもの声を聴く仕組みと方策

活動記録簿(視察・研修用)

会派・議員名 にじいろ対話の会 安部敬子

年 月 日	2026年2月9日			
場 所	オンライン受講			
名 称	共同親権と自治体政策研修			
参加者氏名	安部敬子			
目的・内容・結果等	日程があわなかったため、オンライン受講。講師は大東市議会議員 中村晴樹 「共同親権について反対、慎重に」の研修は受講したことがあったが、推進する側の意見を学ぶ目的で受講。離婚にまつわるあらゆる社会背景では、離婚件数の減少傾向にも関わらず、調停・審判の申し立て件数が増加していることや、養育費受給率が低いことに驚いた。離婚後の親子関係の問題について日米の法的現状や親による子の連れさりなど、自治体の対応なども学べた。			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	資料、オンライン	15,000円		
		円		
		円		
		円		
		円		
小 計			15,000円	
合 計			15,000円	
備 考				

改正民法共同親権

2026.4.1スタート

東京/京都

こども視点の政策質問

1/16(金) 東京 2/10(火) 京都

こどもの視点に立った政策づくり

10:00

↓

12:30

- ・自治体に求められるこども政策
- ・こどもの権利条約と市町村の役割
- ・縦割りを突破する議員の活動
- ・アドボカシーのおさらいと実践
- ・各自治体でできる政策提案質問

共同親権と自治体政策

13:30

↓

16:00

- ・地方自治体から見た共同親権の課題
- ・一般質問で取り上げた経緯と結果
- ・超党派で取り組んできたこと
- ・自治体の書類や手続きの改善事例
- ・議員質問から社会の変革を

中村晴樹(なかむら はるき)

大東市議会議員

1988年大東市生まれ 宅地建物取引士、有限会社晴レルヤ代表取締役
大阪経済法科大学法学部を卒業後、民間企業を2社経験し、
28歳で大東市議会議員に初当選。
大阪市立大学大学院創造都市 研究科公共政策専攻を修了。
大東市議会議員3期を務めており、
全国初となった大東市公民連携に関する条例を制定。
2023年には史上初となる政策コンテストをダブル受賞している。



① 電話番号、FAX、
メールアドレスが変わりました！

FAX: 050-6875-7448

お申込みはFAXまたはメールにて

お申込み後、一両日中に事務局よりFAXまたはメールにて【受講確認書】を送付いたします。
【受講確認書】に従い、事前に口座へお振込みください。



メール申し込み

chihogiken@h3o.works



FAX申し込み

申込書に必要事項を明記し、
参加される講座をお選びいただき ☑チェックを入れて
FAXで050-6875-7448宛にお送りください。

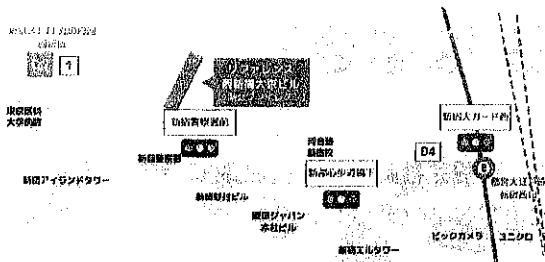
	東京 1.16 (金)	京都 2.10 (水)
10:00~12:30 こどもの視点に立った政策づくり	☐	☐
13:30~16:00 共同親権と自治体政策	☐	☐

開場時間は午前は9時30分、午後は13時からになります。
お時間前の来場は入室できないことがありますのでご注意ください。

お名前	フリガナ	貴議会名	(期目)
電話番号	() —	FAX番号	() —
メールアドレス			
領収書のご宛名			
郵送サービスご希望の方は チェックしてください	☐ 当日不参加（資料・USB動画データ 郵送希望） 動画データの無断転載はしないことに同意して申し込みます。 ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもお断りさせていただきます。 必ず欠席される方のみチェックしてください。 ※現場での講演を優先していますので画質、音声の品質は保証いたしかねます。		
郵送先住所	〒 —		

東京 リファレンス西新宿大京ビル

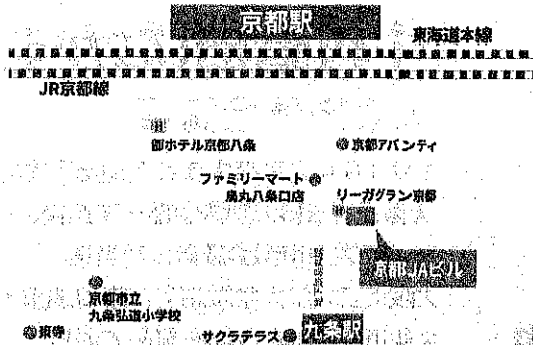
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3



京都

京都JAビル

〒601-8585 京都府京都市南区東九条西山王町1



受講料

1講座15,000円

受講料は【受講確認書】到着後、
事前のお振込みをお願いいたします。

- ① チェックボックス1つにつき15,000円です。
- ① キャンセルは7日前までのご連絡をお願いいたします。

お問合せ 地方国県研究会

TEL 050-1089-9835

FAX 050-6875-7448

メール chihogiken@h3o.works

TEL 0221-0042

神奈川県横浜市中区神奈川区浦島町362-28



Googleマップ

東京メトロ丸の内線 西新宿駅1番出口 徒歩1分

都営大江戸線 新宿西口駅 D4出口 徒歩8分

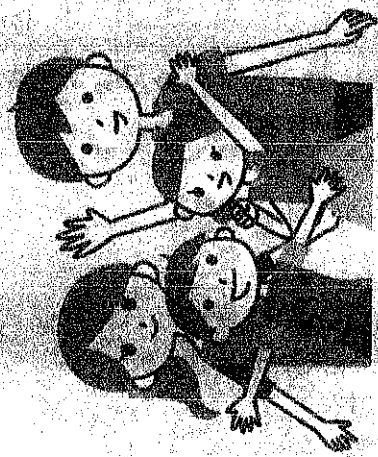
JR京都駅 八条東口 徒歩5分

近鉄京都駅 八条駅 徒歩7分

市営地下鉄(丸鳥線)京都駅

八条口 徒歩7分

こども視点の政策質問



Ⅱ 部実践編

共同親権と自治体政策

縦割り行政を乗り越え、

共同養育を推進する具体的政策

中村 晴樹

大阪府大東市議会議員

領 収 書

安部 敬子

様

¥ 1,000-

但「ともに築く防災社会」講演会の参加費として
令和7年4月13日 上記正に領収致しました

大阪府枚方市宮之阪2丁目3番8号507号
防災を学び備える市民の会

領 収 書

令和7年5月20日

安部敬子 様

¥ 3,000-

但 予算修正講座参加費として
上記正に領収いたしました

地方自治学習会

塩見 牧子

全国政策研究集会 2025 in 大阪 吹田

領 収 証

安部 敬子 様

10,000 円

但し 政策研究集会参加費として

2025年8月20日

全国政策研究集会 2025 in 吹田 実行委員会

〒700-0971 岡山市北区野田 5-8-11 かつらぎ野田ビル2F

TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

領収証

2026 年 2 月 9 日

安部敬子 様

★
¥15,000

但 共同親権と自治体政策

資料・データ代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市中区新川 3-2-20

TEL 050-1089-9835